

運輸安全マネジメントの取り組み

有限会社ケーティーラインは、経営トップをはじめ全社員が輸送の安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行ってきました。

第16期（平成24年度）は「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に対する基本的な方針

- (1) 全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のため経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み、絶えず安全性の向上を図る。
- (2) 輸送の安全に関する取組み状況等の情報について、積極的に公表する。
- (3) 公共の道路を使用して仕事をしているという認識を常に持ち、運転に関する知識・技能の研鑽に努め、人身事故の防止を図る。
- (4) プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対にさせない。
(酒酔い運転、酒気帯び運転、過労運転、薬物等使用運転、無免許・無資格運転、過積載運行、最高速度違反、救護義務違反)
- (5) 運行管理体制及び車両管理体制の充実強化を図り、法令に定められた運行管理及び車両管理が適切に機能するよう配慮する。
- (6) 参加・体験・実践型の研修・指導等の実施により、運転者の能力向上を図る。

2. 輸送の安全に関する目標

- (1) 交通事故の減少目標
人身事故・・・0件
物損事故・・・3件
- (2) 輸送の安全に対する投資
ドライブレコーダーの導入 15台 予算額 2,000,000円
乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施 年1回
乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施 年1回
全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用 年1回
運行管理者に「適性診断活用講座」を受講させ、運転者に対する個別指導に活用
運転技能向上を目的とした外部研修会への参加 年1回

3. 事故に関する統計（自動車事故報告規則第2条に規定する事故）

平成23年度・・・0件

平成24年4月1日
有限会社ケーティーライン
代表取締役 高橋 一文

平成24年度 実施結果の評価

1. 輸送の安全に対する基本的な方針

- (1) ドライバー全員を集めての講習が計画の半分しか実施できなかった。
(事故の増加に直結してしまった)
- (2) 体験・参加型の講習。勉強ができなかった。
- (3) ヒヤリハットシートや事故事例が回覧だけに終わり、具体的な指示・行動目標として意思統一できなかった。
- (4) ドライブレコーダーを活用しての、KYT研修を実施できなかった。

2. 輸送の安全に関する目標の達成状況

- (1) 交通事故の減少目標
人身事故・・・1件
物損事故・・・6件
- (2) 輸送の安全に対する投資
バックモニターの導入（新規車輛）
乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施 2回実施
乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施 2回実施
全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用 1回実施
運転技能向上を目的とした外部研修会への参加 2回実施

3. 事故に関する統計（自動車事故報告規則第2条に規定する事故）

平成24年度・・・ゼロ件

平成25年4月1日
有限会社ケーティーライン
代表取締役 高橋 一文